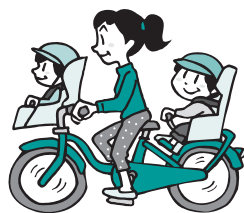


利用希望者を募集します 3人乗り(幼児2人同乗) 自転車



市と東京都自転車商協同組合町田支部は、協働で3人乗り(幼児2人同乗)自転車のレンタル事業を実施していましたが、8月末で事業を終了します。10月以降は、同組合の自主事業としてレンタル事業を実施します。

市内在住の6歳未満の幼児を2人以上養育している方
貸出自転車幼児2人同乗基準適合車(電動アシストタイプ)1100台程度
※貸し出しは下表の店舗で行います。申し込み多数の場合は抽選です。
利用条件①利用の際は、SG規格の幼児用ヘルメットを用意し、着用させること②貸出自転車が破損した場合の修繕費用を負担すること③自転車の適正な保管場所を確保する

利用料金1か月2000円
※貸し出し時に、保証金として、利用料金3か月分(6000円)を別途お預かりします。車両の破損等がなければレンタル終了後に返金します。

申込み条件「3人乗り自転車利用希望」と書き、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・生年月日(年齢)・お子さんの名前(ふりがな)と生年月日(年齢)・3人乗り自転車の借り受けを希望する店舗(下表から第2希望までを選択)を明記し、8月31

貸出店舗一覧

店名	所在地
落合サイクル	相原町415-15
小池輪業	根岸2-25-28
ウインディー	木曾東4-21-6
鶴川サイクル	鶴川2-14-28
サイクルショップハギウダ	野津田町1107
渡辺自転車店	本町田2342-8
町田サイクル	旭町3-20-1
スギイサイクル	森野1-36-10
サイクルショップフナキ	南成瀬1-25-31
小町谷輪業	金森1143
サイクルショップカワイ	鶴岡536-4

日まで(必着)に郵送で子育て支援課(〒194-8520、森野2-2-22)へ。
子育て支援課 ☎724・2138 FAX 050・3101・9459

ごみの分別にご協力を

家庭ごみに、資源化できる紙やスプレー缶が混入しています

市では、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」に出されているごみの内容調査を、2011年9月と2012年2月の2回実施しました。調査は、3つの住宅形態(戸建・団地・集合)に分類し、市が選定した地域で行いました。その結果、ごみの内訳は図1・図2のとおりでした。

図1 「燃やせるごみ」の内訳

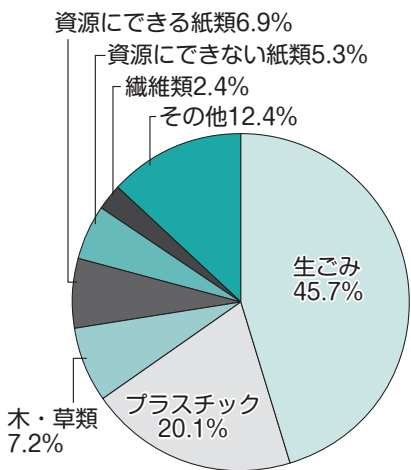
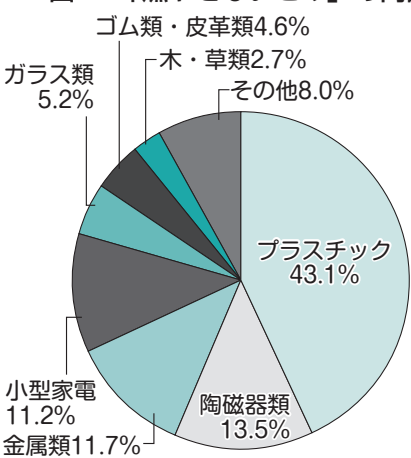


図2 「燃やせないごみ」の内訳



調査の結果、燃やせるごみ、燃やせないごみともに重量比で8割以上が正しく分別されていました。しかし、一部に資源にできる紙(雑紙)や、電池・スプレー缶などが混入していました。

回収したごみ袋は、開封することなく、そのまま処理工程へ入ります。そのため、ス

ご利用下さい 対象品目を無料で 持ち込める リサイクル広場

燃やせないごみの約25%を占めているのが、「陶磁器・ガラス食器」や「家庭金物」、「ビデオテープ」です。これらは、市内各所にある、「リサイクル広場」に持

市内のリサイクル広場一覧

名称(所在地)	開催日時
リサイクル広場まちだ(下小山田町3267-20)	月曜日～土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後4時
成瀬クリーンセンター(南成瀬8-1-1)	毎月第1土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前10時～午後3時
鶴川市民センター(大蔵町1981-4)	毎月第2土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前10時～午後3時
境川クリーンセンター(木曾東2-1-1)	毎月第3土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前10時～午後3時
鶴川団地センター名店街広場(鶴川6-7-4)	毎月第4土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前10時～午後3時
相原中央公園(相原町2018)	毎月第4土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前10時～午後3時
リサイクル広場・真光寺(真光寺3-21、真光寺3丁目町内会館横)	毎週日曜日(年末年始を除く)の午前10時～午後2時

ち込むことで、ごみの減量・リサイクルができます。持ち込みは無料です。ぜひご利用下さい。

対象品目をお持ちのうえ、直接市内の各リサイクル広場(左表参照)へおいで下さい。
☎3R推進課 ☎797・0530 FAX 797・5374

わたしに、みんなに、心地よい『まちだ』へ Vol.4 検討中の施設その1・熱回収施設(焼却施設)

現在、町田市のごみ処理や資源化を進める計画(2011年～2020年)の目標実現のために、市民の代表がメンバーとして参加する検討委員会で、施設として必要な規模・性能や建設候補地などについて検討を重ねています。

施設が動き出してから30年が経ち、建て替えの必要性が年々高まっている清掃工場(焼却施設)についても、検討テーマの一つとなっています。新しい焼却施設は、他の施設(バイオガス化施設・熱回収施設等、資源ごみ処理施設)と同様に2020年度の稼働を目指しています。また、新しい焼却施設では、次の3つを積極的に進めていくことを考えています。

- ①熱エネルギーの回収 ごみを焼却した際に発生する熱(約850℃)から、可能な限り多くのエネルギーを取り出し、そのエネルギーを効率よく電気や温水に変え、有効活用できる施設を目指します。
- ②温室効果ガス排出量の削減 ごみを1トン燃やすと、約1トンの二酸化炭素が排出されます。ごみの減量策を積極的に推し進め、焼却炉の規模を現在のおよそ半分にして、二酸化炭素などの温室効果ガスを減らします。
- ③環境への配慮 煙突から出されるガスや騒音などの生活環境に関する基準について、国の規制値よりも厳しい水準を自主的に設定します。焼却炉は、ゆっくりとごみを燃焼させ、安定した燃焼管理や低コスト運転ができるタイプのものを導入します。



ごみの減量や資源化の事例を、エコバッグちゃんとその仲間たちが、まちだごみ情報紙「ごみナクナーレ」でご案内しています(3R推進課で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)

しかし、一番大事なことは「ごみの減量」です。皆さんも、本当に必要な物以外は買わない、長く使える物を選ぶ、過剰包装は断るなど、一人ひとりができることから、ごみの減量にご協力をお願いします。

2020年(8年後)のまちだの姿

- ごみの処理量を40%削減(2009年度比)
- 温室効果ガスの削減
- 生ごみを100%資源化
- プラスチックごみを減量・資源化

☎循環型施設整備課 ☎724-4384 FAX 050-3160-5479

町田っ子活躍中 全日本小学生ソフトテニス 選手権大会に出場

8月3日～5日に島根県で行われた、全日本小学生ソフトテニス選手権大会に、瀧澤トテナ選手(忠生第三小6年)・大辻文彬さん(町田第六小6年)のペアと、佐藤梨乃さん(大辻文彬さん、石阪市長、神田さん、佐藤さん)のペアが、健闘しましたが惜しくも初戦敗退でした。



全国大会出場のため市役所を訪れた皆さん(左から、大辻さん、瀧澤さん、石阪市長、神田さん、佐藤さん)

瀧澤さんは藤の台ジュニアソフトテニスクラブ、大辻さん、佐藤さん、神田さんは成瀬ジュニアソフトテニスクラブにそれぞれ所属し、5月に行われた都の予選会で、瀧澤さん・大辻さんペアは一部男子で3位、佐藤さん・神田さんペアは一部女子で2位に入賞。東京都代表として全国大会に出場しました。